令和元年　7月２５日

「長府東部地区まちづくり協議会　運営委員会」（第４回）議事録（要旨）

長府東部地区まちづくり協議会
会　長　友松　弘幸

日時　　：令和元年　7月２３日（火）　19：00（午後７時）～２０：22
会場　　：長府東公民館　2F　第１研修室
出席役員：役員 21 名中　１６名＋サポート職員（敬称略）
友松、岡田、村瀬、平山、菅原、岡村、金子、鬼頭、宇内、北村、弘中、小林、中野、白木、田中、竹下、地域サポ職員大賀主任（白澤、森下、牛島、佐藤、種田、浦岡）

次第

１　あいさつ

２　議題

（１）地域力アップ事業『災害弱者安心プランの作成』・・・事務局
・土砂災害避難安心プラン・・・事務局
・通学路安全マップ作成の進め方・・・事務局
・先進地視察研修予定・・・白木事務長

（２）自主防災組織・・・白木事務長
・自主防災組織活動報告

（３）「認知症にやさしいまちづくり」・・・小林副部会長
・サポーター養成講座、徘徊模擬訓練、認知症フェアの実施計画

（４）部会事業計画について
◆つたえよう部会・・・鬼頭部会長
◆つくろう部会　・・・宇内部会長
◆つなごう部会　・・・北村部会長

（５）第３８回ふるさと祭り実施報告・・・岡田副会長
・長成中生徒の出展ブース参加結果他

（６）その他
１）ネットワーク会議報告
２）自主防災アドバイザー養成研修（防災士養成講座認定研修）
３）フェイスブックセミナー
４）まちづくり協議会事務局　意見・情報交換

３　次回（第５回）の開催について
日時：令和元年　8月２７日（火）　１９：００（午後７時）～２０：３０
会場：長府東公民館　2F 第１研修室

◆　配布資料
２.「長府東部地区まち協運営委員会」（第４回）次第・・・事務局
（１）地域力アップ事業『災害弱者安心プランの作成』

・土砂災害避難行動安心プラン・・・事務局
・通学路安全マップづくり事業計画・・・事務局
・先進地視察研修（愛媛県大洲市三善地区）・・・白木事務長
（２）自主防災組織活動報告・・・白木事務長
（４）部会事業計画・報告
〇つたえよう部会・・・鬼頭部会長
・企業フェスタ、文化祭実施計画
〇つくろう部会・・・宇内部会長
・名作映画劇場
・長府こども食堂　城下町キッチン
・改めて知りたい認知症ケア
〇つたえよう部会・・・北村部会長（弘中副部会長）
・ふるさと祭り　中学生企画イベント（輪投げ）
・ふるさと祭り　長府東西夢合戦　綱引き
〇自主防災アドバイザー養成研修・・・白木事務長
〇令和元年度まちづくり研修会　フェイスブックセミナー・・・事務局
〇まちづくり協議会事務局　意見・情報交換・・・事務局
※女性視点の防災ハンドブック（奈良県）・・・白木事務長

１　あいさつ・・・友松会長
・梅雨明けも間近。ふるさと祭りは雨天にもかかわらず充実した内容であった。
・新企画、長成中の輪投げゲームに生徒が熱心に取り組み祭りを盛り上げた。
・本格的な暑さを迎えるが、体が慣れるまで体調に気をつけてください。

２　議事内容
（１）地域力アップ事業『災害弱者安心プランの作成』
・土砂災害避難行動安心プラン・・・・・事務局説明
・通学路安全マップづくり事業計画・・・事務局説明
・先進地視察研修予定・・・・・・・・・白木事務長説明
８月２日～３日愛媛県大洲市三善地区　視察メンバー　村瀬、三輪、白木

◆意見

・災害避難安心プランのモデル３自治会 （四王司町、新四王司町、さつきヶ丘）⇒【四王司町、松小田北町、西町】が正。 ・通学路安全マップ事業計画は、「安心プラン」作成チームで審議する。

（２）自主防災組織・・・白木事務長
・7/7（日）HUG（避難所運営ゲーム）　9/15 の予行練習
土砂災害の場合は準備時間あるが、地震災害は突発で準備できない。対策別途
・7/15（月）四王司サミット（さつきヶ丘、新四王司町、四王司町で 10 名）
隊長、村瀬副隊長、白木事務長　計 13 名　防災上のリスクを確認。会長及び関係者の意思疎通で、災害避難行動の円滑化につなげたい。　次回 12/15
・8/4（日）令和２年 2/9 避難訓練の準備会　対象３自治会と関係者。

・8/8（木）長成中避難所開設打合（市役所、長成中、長府小オブザーバー）
内容：カギの授受、避難開設の教室など（自主防災隊長、副隊長、白木事務長）
・9/15（日）防災研修会午前中は消防署による実技訓練。午後避難運営ゲーム。
・要援護者対策プロジェクト・・・先進地視察研修の後に、キックオフ会議開催。

◆意見

竹下：西町と北町には自主防災マップがないが・・・
白木：市のハザードマップの土砂災害危険区域をゼンリン地図に映し、区域の線引きを検討する。
竹下：2/9 避難訓練対象の千鳥ケ丘町の西部高等職業訓練校は、土砂災害の避難所にならない。東公民館までの避難は遠すぎる。
白木：8/4 の準備会で避難訓練の具体策を検討する。（避難ルートを含めて。）

（3）「認知症にやさしいまちづくり」・・・小林包括
・認知症サポーター養成講座：10/6 才川二丁敬老会でよねちゃん劇場
豊城東と日の出町合同で養成講座と徘徊訓練予定
・11/9 文化祭　２階和室　まち協オレンジカフェを計画、物忘れチェック診断
・10/5-6 企業フェスタ　認知症関連のパネル、ぬりえ、折り紙等計画
・2020 年 3/8「認知症フェア」3 年目となりまち協主催で開催したい?!
・長府小学校　オレンジカフェが開設できれば。（年に２～３回でも）
・サポーター養成講座　長府小学校、長成中学校で開催を計画。

◆金子校長

ふるさと祭りでは大変お世話になりました。
・生徒の感想：大人から子供まで幅広い年齢の方とふれあいができた。
・自分たちにもできた。人を喜ばせることができた。祭りを盛り上げることができた。
・将来につながる良い機会。高校生になってももう一度やりたい。

（4）部会事業計画、現状について
1）つたえよう部会・・・鬼頭部会長
・企業フェスタ：10/5-6 計画書ご参考（ブースはステージの真正面）
10/4 前日準備
・文化祭　11/8-9
2）つくろう部会・・・宇内部会長
・7/28 名作映画劇場：「ミニオン」「子供食堂にて」の２本
まち協負担 111,035 円
・長府こども食堂　城下町キッチン 10/10～毎月第 2 木曜日に開催。（参考）
・9/29(日)改めて知りたい認知証フェアの開催　募集人員 30 名程度
・男性対象の料理教室　９月に開催予定
3）つなごう部会・・・北村部会長
・ふるさと祭り：長府東西夢綱引き　参加者合計　90 名
中学生企画イベント　司会と輪投げゲーム　生徒22名　講評。

（6）その他
1）ネットワーク会議報告・・・鬼頭部会長、平山副会長、宇内部会長
・まちづくり協議会の意義存在：まち協、市の意思疎通不足。相互言い分ある。

・冒頭の市の説明が長すぎる。（資料があるので短時間にすべき。）
・安心安全のまちづくりに「災害の無い」を入れるべき。
・自治連合会は自主財源、まち協は交付金。双方がかみ合っていない地区ある。
・市はまちづくり５ヵ年計画を策定する。・人口減の危機感ある。５年が勝負。
・部会毎の取組み⇒部会を超えたまち協全体の事業（新しい発想も今後の課題。）

◆意見

会長：他の地区は複数の連合会で一つのまち協が多い。東部５地区もそれぞれに特徴があり統一事業は難しい。吉見・吉母地区も部会を地区に分けている。長府東部は、連合会が１つであり恵まれた地区といえる。
小林：自治会とまち協、民生児童委員、福祉員等のつながりがとても良い。
岡田：・地域サポート室大賀さん　地域サポート担当同士の情報交換はある？資料の回覧など時々にタイムリーに行っている。（大賀）
・それぞれの地区が特徴あるまちづくりに取組み、他地区の良いところを持ち帰るような会議であれば良いが、市への批判多く実りのない会議。実りある会議にして欲しい。
平山：資料は読めばわかる。他地区の取組みを聞きたいで会議進行が不満。

２）自主防災アドバイザー養成研修
・３日間は大変であるが、興味のある方はお得な研修である。
・奈良県　女性視点の防災ハンドブックは参考になる。（安全プラン会合で配る）

３）フェイスブックセミナー
・桶本、白木、岡田　参加予定。

◆意見

会長：ふるさと祭り中学生企画イベントの輪投げの宣伝マンがプラカードを持って大声で叫んでいた。企業フェスタもプラカードで宣伝しては如何？
岡田：ふるさと祭りの収支が未済であるが、寄付金集めは小中学校 PTA が主体で頑張っているが、寄付金が減少している。ブースでも PTA が大活躍。
・まち協、連合会は少しの金は出すが、力を出していない。これからの取組みを考える時期か？（これまで、小中学校 PTA におんぶにだっこ。）
・参加者が体育館でまとまったので、例年以上に盛り上がった。
・反省として、本部席の対応が２名では不足した。
・演奏会も幼児がドタバタして聞こえなかった。場内整理も必要か?!
小林：書道パフォーマンス、直筆うちわも好評。（好天でも体育館が良いか？）
※テントの配置は良かったが、テント間のすき間からの雨だれで濡れた。

以上

議事録作成　事務局長　竹下　明生

議事録署名人　　森下　博幸　　㊞

議事録署名人　　牛島　朗美　　㊞